

# ひび割れ、わだち掘れ抑制

## 大成ロテック

### 高耐久アスファルト開発



大成ロテックは20日、ひび割れとわだち掘れの発生を同時抑制できる高耐久アスファルト「リラクスファルトHT」を開発したと発表した。一般的にトレドオフの関係にある変形追従性や応急緩和性と、流動抵抗性を高いレベルで両立。密粒度アスファルト

混合物はもちろん、砕石マシチック混合物や薄層舗装用の小粒径混合物などさまざまなアスファルト混合物に使用でき、舗装のさらなる長寿命化に貢献することが期待される。

リラクスファルトHTは、高い変形追従性や応力緩和性により、既設舗装のクラックや寒冷地域で見られる温度応力クラックなどの発生抑制や発生遅延に優れる一方で、高い流動抵抗性により流動わだちの発生も抑制できる特殊改質アスファルト。▽60度粘度が大きい▽低温伸度(4度)が大きい▽フラス脆化点が非常に低い▽バインダーの低温時の曲げひずみが大きい―などの特徴を持つ。

密粒度アスファルト混合物(13)に使用した場合、流動抵抗性の指標である動的安定度は6000(回/ミ)以上、疲労抵抗性の指標である曲げ疲労試験の破壊回数はポリアー改質アスファルトII型を使用した場合の50

倍以上という実験結果が得られている。

またリラクスファルトHTを使用したアスファルト混合物は、通常のアスファルト合材工場で製造でき、一般的なアスファルトフィニッシャーとローラーで施工可能だ。

重交通までの幅広い交通量に対応するとともに、寒冷地域から一般地域まで地域を限定せずに適用することができることから、舗装のライフサイクルコストの縮減に寄与する技術として、積極的に全国展開を図っていく方針だ。